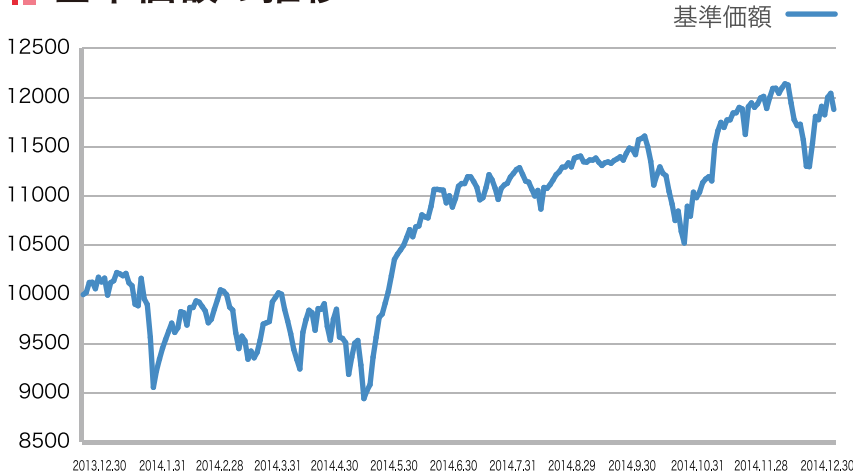




基準日 2014年12月30日付

## ■ 基準価額の推移



## ■ ファンドのデータ

基準価額	11,881円
純資産総額	2,356百万円
受益権総口数	1,983百万口
顧客数	876人

## ■ ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	99.8%	+4.5%
現金等	0.2%	▲4.5%
構成銘柄	52社	▲1社

## ■ メッセージ

受益者の皆様、  
おかげさまでファンドスタート(設定日2013年12月27日)から1年が経過しました。厚く御礼申し上げます。

## ■ 分配金

2014/12/18に決算(第1期)を迎えました。  
分配金は0円とさせていただきました。  
分配方針につきましては、当レポートP5の「お申込みメモ」の「収益分配」をお読みください。

## ■ 基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	設定来
▲1.01%	3.28%	8.25%	17.37%	17.37%	18.81%

## ■ 運用の特色

### ① 5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

### ② 50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

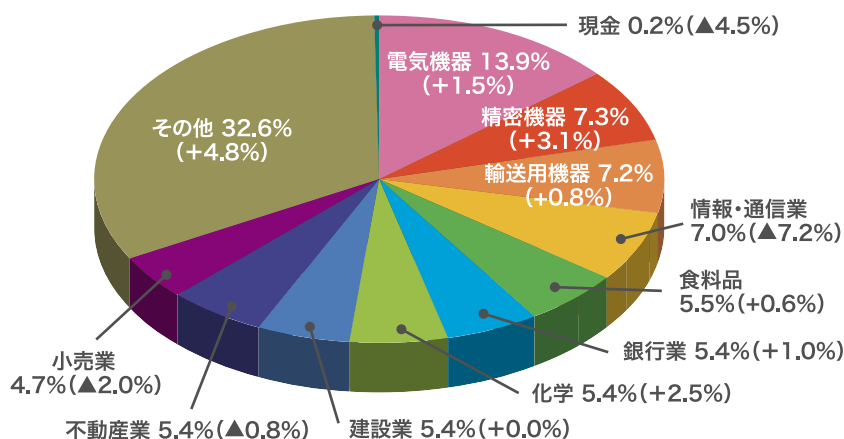
### ③ 収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

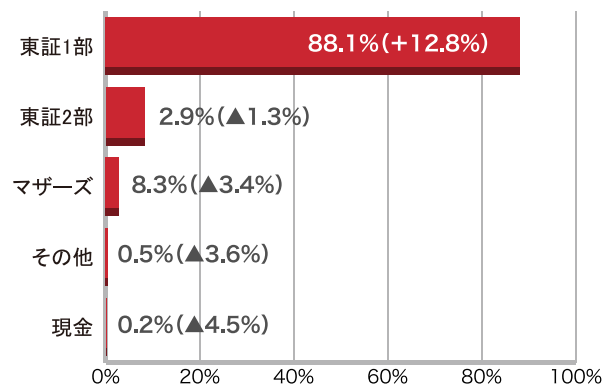
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2014年12月30日付

## 業種別構成比 ( )内は前月比



## 市場別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 組入上位5銘柄

(2014年11月30日現在)

銘柄名	市場	業種	比率
富士通	東証1部	電気機器	4.2%
CYBERDYNE	東証マザーズ	精密機器	4.1%
大林組	東証1部	建設業	3.8%
野村ホールディングス	東証1部	証券、商品先物取引業	3.8%
明治ホールディングス	東証1部	食料品	3.5%

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 組入上位5銘柄の紹介

(2014年11月30日現在)

銘柄名[コード]	概要
富士通 [6702]	通信機器メーカーとして創業。欧州パソコン子会社の人員削減やスマホの製造拠点統廃合、半導体製造拠点の売却など構造改革を推進。成長ドライバーは、クラウドやビッグデータ分析など新しい技術を活用して企業の生産性を高めるITサービス。海外展開も本格化。
CYBERDYNE [7779]	ロボットスーツHAL(身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボット)を医療・介護・福祉分野、労働・重作業分野など人間生活に役立つ領域で展開することを目的として、筑波大学大学院教授が起業した、大学発ベンチャー企業。
大林組 [1802]	1892年、大林芳五郎が大坂において創業した大手ゼネコン4社の一角。大阪圏だけでなく、首都圏比率も高い。早くから海外に目を向け、タイの建設市場ではトップグループに位置する。企業文化として、創業者の信条の「損して得とる支払い哲学」が受け継がれている。
野村ホールディングス [8604]	日本最大の投資銀行・持株会社。国内ではコンサルティング中心の営業スタイルでストック収入を重視、海外ビジネスでは「グローバルにお客のニーズを繋ぐ」をモットーに、ホールセールを強化し、アジアに立脚したグローバル金融サービスグループを目指す。
明治ホールディングス [2269]	明治製菓と明治乳業が経営統合。ヨーグルト、牛乳などの乳製品を柱に、菓子、健康栄養、医薬品などの事業を手がける。医薬品事業は、感染症・中枢神経系領域、農薬・動物薬などに展開。プロバイオティクス(健康に好影響を与える微生物を含む食品)の成長に期待。

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。

## 市場概況と運用状況

### 市場環境

12月の日経平均は月初から継続的な円安を背景に堅調な展開となり、8日に今年最高値(ザラ場)を更新しました。中旬にかけては、原油価格の下落や露ルーブルの急落など世界的な株価下落となり17日には月間最安値をつけました。18日に公表されたFOMC(米連邦公開市場委員会)の声明が市場に安心感を与える内容であったことなどから相場は反転、5日続伸しました。年末は国内でのエボラ熱感染報道や原油価格下落などにより小安い展開となりました。12月の月間リターンは、日経平均0.05%下落、TOPIX0.20%下落となりました。

詳細は以下の通りです。月初は米国株安や米格付け会社による日本国債格下げなどの悪材料がありつつも、継続的な円安トレンドから堅調な推移となり、米11月雇用統計の好転を背景に米株価指数が最高値更新したことを受けて、8日の日経平均は今年最高値(ザラ場)18030円をつけました。しかし同日に日本のGDP改定値が再度下方修正されたことに加え、原油価格下落による産油国の信用リスクやエネルギー関連企業の収益悪化見通しなどにより世界的な株価下落となり、急落しました。14日の衆議院選挙は与党が圧勝するなどプラス要因もありましたが、露ルーブル急落などの不安が相場を押し下げ、17日の日経平均は月間最安値16672円(ザラ場)をつけました。翌18日のFOMC声明が「利上げは遠のいた」と市場に安心感を与えたことや、同日露プーチン大統領による記者会見による露ルーブル反転などのプラス材料により、24日まで5日続伸しました。年末は国内でのエボラ熱感染報道やギリシャ政情不安、原油価格下落などにより小安い展開となりました。

指数別で見ると、東証マザーズ指数(▲5.23%)が大幅な下落となり、日経平均株価(▲0.05%)とTOPIX(▲0.20%)はわずかな下落に留まりました。一方、東証2部(+2.17%)やJASDAQ指数(+0.39%)、日経JASDAQ平均(+0.17%)は上昇しました。TOPIX規模別を上昇順に見ると、スモール(+2.05%)、ミッド400(+0.77%)、ラージ70(+0.29%)、コア30(▲1.94%)となっています。TOPIX業種別株価指数の騰落率上位3位は、鉱業、石油・石炭、保険業。同下位3位は、情報通信、その他金融業、食料品でした。なお33業種のうち20業種が上昇しています。

### 投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

#### ◎12月のポートフォリオ

株式等組入比率は99.8%(前月末比+4.5%)に引き上げており、逆にキャッシュ比率は0.2%程度(同▲4.5%)に引き下げています。市場別構成比率で見ると、東証1部+12.8%(当月末組入比率88.1%)、マザーズ▲3.4%(同8.3%)などです。組入比率を引き上げた業種は、精密機器+3.1%(同7.3%)、化学+2.5%(同5.4%)など、逆に引き下げた業種は、情報通信▲7.2%(同7.0%)、小売業▲2.0%(同4.7%)などです。組入銘柄数は前月末から1銘柄減少して52銘柄となりました。

#### ◎12月の投資行動

12月は、月を通して株式等組入比率を月初に引き上げた後は99%前後を維持しました。その中で組入業種の構成を変化させました。具体的には、情報通信などの組入比率を引き下げ、精密機器や化学などを引き上げました。

#### ◎12月のファンド月間リターン

12月末の基準価額は11881円(11月末12002円)、ファンドの月間リターンは1.01%下落となりました。当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは0.20%下落となっています。ご参考までですが当ファンドのリターンがTOPIXを下回った要因として、①TOPIXリターンを下回る電気機器や精密機器などを多く保有していたこと、②当月末で約8%程度組み入れているマザーズ市場がTOPIXに比べて大幅に下落したことなどです。ファンドの年初来(12か月)リターンは+17.37%、同期間のTOPIXは+8.08%、日経平均は+7.12%となっています。

2015年1月8日 運用部長 糸島 孝俊

## メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
12月10日	日経新聞	『一筋縄ではない高ROE株』の中で伊井がコメントしました
12月15日	日経電子版	『脱デフレかバブルか アベノミクス第2幕の行方』の中で伊井がコメントしました
12月19日	静岡新聞	「コモンズ30+しずぎんファンド」について紹介いただきました
12月14日	日経ヴェリタス	『相場を読む』で、糸島が「年末に向け19000円目指す」と題しコメントしました
12月21日	日経マネー	一億人の投信大賞の中でコモンズ投信が日本株式部門5位として紹介されました
12月22日	日経CNBC	『NEWS CORE』に渋澤が出演しました
12月22日	日経電子版	『昭和シェル石油 急伸』の記事の中で糸島がコメントしました
12月30日	日経チャンネルマーケット	マーケットのツボ「大納会スペシャル」に渋澤が出演しました
12月28日	日経ヴェリタス	『地銀、独立系投信の販売に活路』の記事の中で、「コモンズ30+しずぎんファンド」が紹介されました
12月28日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言『2015年「地銀戦国時代」本格化の予感』と題し渋澤が寄稿しました

## セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
「ザ・2020ビジョン」運用報告&マーケット見通し	1月16日(金)	19:00~20:30	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)
	1月17日(土)	10:00~11:30	
	1月17日(土)	15:00~16:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)
	1月23日(金)	10:00~11:30	東京都渋谷区 (TKP渋谷カンファレンスセンター)
	1月23日(金)	19:00~20:30	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)
「ザ・2020ビジョン」1周年 &糸島新著出版記念懇親会 (運用報告セミナー後に開催します)	1月16日(金)	20:30~22:00	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)
	1月17日(土)	16:30~18:00	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)
	1月23日(金)	20:30~22:00	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)
「コモンズ30ファンド」「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明会	1月24日(土)	14:00~16:00	東京都中央区 (AP東京八重洲通り)
	2月21日(土)	13:00~15:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	2月25日(水)	19:00~21:00	
コモンズ30 塾女性の活躍セミナー~セブン・アイ~	1月28日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区 (21Cクラブ)
こどもトラストセミナー 「誕生を学ぶ」with 公益社団法人 誕生学協会	2月11日(祝・水)	10:00~12:00	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー 田園調布自由が丘校)
		13:30~15:30	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## お知らせ



1月22日に、ファンドマネージャー糸島が新著

「凄腕」ファンドマネージャーが教える株・投信で2020年までに資産を倍にする法」を日本実業出版社より上梓します。

【アベノミクス効果などで日経平均株価は大きく上がったが、大方の個人投資家は半信半疑で相場に乗れていない。2020年までに株は大きく上がると予測する著者が、ファンドマネージャーの運用手法を明らかにしつつ、株・投信でどう儲ければいいのかを解説します】

どうぞお楽しみに!!

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

### お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

**03-3221-8730**

■メール

**commons-call@commons30.jp**

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階